



満開の桜の下で舟下り



△咲き乱れる桜を眺めての水門川舟下り

～「春の芭蕉祭」盛大に開かれる～

桜舞う4月6日、奥の細道むすびの地記念館など中心市街地を舞台に「春の芭蕉祭」が行われました。

この日、同記念館一帯は満開の桜に包まれ、参加者は花をめでるとともに、ステージイベントや市民俳句まつり、観光交流物産展など多彩な催しを楽しんでいました。

恒例の水門川舟下りでは、市営東外側駐車場前から同記念館までの約1.1kmを30分かけ、のんびりと舟下り。乗船者は、川の両岸から延びる

桜のトンネルの下で、芭蕉気分で舟下りを満喫していました。

また、「春の芭蕉祭」の開幕に先立ち、国名勝「おくのほそ道の風景地大垣船町川湊」の指定を記念した石碑の除幕式も行われ、関係者らで市内初の指定を祝いました。

このほか、「芭蕉元禄大垣きもの園遊会」や「元気ハツラツ市」なども行われ、春の中心市街地には大勢の人が訪れ、参加者の活気で大いに賑わいました。



△奥の細道むすびの地の芭蕉像南側に設置された国名勝指定記念碑

きもの園遊会における大垣城での大茶会

臨時福祉給付金  
子育て世帯臨時特例給付金  
～支給準備を進めています～

消費税率の引き上げに伴う暫定的・臨時的な措置として、「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されます。

市は、現在、給付金の支給に向けて準備を進めています。具体的な申請方法や申請時期などについては、決まり次第、広報などでお知らせします。

いずれの給付金も支給対象となるのは、基準日(平成26年1月1日)に大垣市に住民票があり、次の要件を満たす人。基準日の翌日以降に転入された人は、基準日に住民票があった市町村が申請窓口となります。

＜臨時福祉給付金＞

▷給付要件/平成26年度の市民税(均等割)が課税されていない人

※平成26年度の市民税が課税される人に扶養されている人や生活保護制度の被保護者などは、対象となりません

▷支給額/給付対象者1人につき1万円

※年金や児童扶養手当などの受給者には、1人につき5千円が加算されます

▷問合せ/社会福祉課 ☎47-7952)へ

＜子育て世帯臨時特例給付金＞

▷給付要件/平成26年1月分の児童手当の受給者で、平成25年中の所得が児童手当の所得限度額未満の人

▷支給額/平成26年1月分の児童手当の対象児童1人につき1万円

※臨時福祉給付金対象者や生活保護制度の被保護者などは、対象となりません

▷問合せ/子育て支援課 ☎47-7092)へ

「振り込め詐欺」などにご注意を!

給付金の支給に関して、市や厚生労働省などが、ATMの操作をお願いすることや、手数料などの振り込みを求めることはありません。市職員などを装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」には、ご注意ください。

都市プロモーションの充実

大垣市長 小川 敏



市長の  
ななまきん

いよいよ本格的な少子高齢化、人口減少社会がやってきました。大垣市も例外ではなく、県人口動態統計調査では平成20年以降、外国人市民を中心に人口減少傾向が見られ、平成24年には65歳以上が約24%と、高齢者人口は年々と高くなってきている傾向が見られます。

こうしたなか、まちの活力を維持し、社会保障を充実していくためにも、若年人口の減少を止めることは不可欠です。大垣市では「子育て日本一のまちづくり」を進めています。それは同時に多くの方に住んでもらうための施策でもあります。

本市は、昼間の人口比率が10.7%と県内でも突出して高く、それだけに大垣に住んでいただける期待が大きくなります。さらに、名古屋駅まで快速電車で30分と、名古屋圏への通勤にも大変便利です。また、全国最高水準の医療福祉サービス、保育園の待機児童がない点、豊富な歴史・文化資源、充実したスポーツ施設など、本市の魅力はさまざまあります。

そこで、こうした本市の魅力を発信し、選ばれるまちを目指した事業を推進していくため、この4月、都市計画部内に「都市プロモーション室」を設置しました。また、今年度から市街化区域全域を対象に、市外からの転入者が新築住宅など購入した場合、中学生以下の子がいる世帯に対し、各年度の利子支払額を3年間30万円まで交付します(本紙2面参照)。

私は、こうした大垣の魅力をも市内外にPRし、定住推進に繋げていきたいと考えています。



どこで子育てしますか 私は「大垣市」を選びます。